

UCCE アウトバウンド ダイヤル リスト GMTPhone01- 10 値

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[説明](#)

概要

このドキュメントでは、キャンペーンの Dialing List テーブルにインポートされる顧客レコードに「GMTPhone01」 - 「GMTPhone10」値を設定するために必要なテクニックについて説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Unified Contact Center Enterprise (UCCE)
- Cisco UCCE リリース 8.x Session Initiation Protocol (SIP) または Skinny Client Control Protocol (SCCP) ダイヤラ

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco UCCE アウトバウンド ダイヤラに基づきます。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

説明

現在 BAImport プロセスは、特定の顧客レコード用に最大 10 台の電話番号をサポートしています

。 Dialing List テーブルに、これらの電話番号と関連付けられた [GMTPhone] フィールドがあるため、これらの番号が存在するタイムゾーンをシステムが認識できます。

これらの [GMTPhone] フィールドには、関連付けられた値 (分) があります。 計算の例は次のとおりです。

1 日 24 時間 = 1440 分

例 1

グリニッジ標準時 (GMT) の地域 (たとえば東部標準時 (EST)) : GMT = -5 時間 (-300 分)
このレコードの [GMTPhone] フィールドは、次のように変更します。

$\text{GMTPhone} = 1440 - 300 = 1140$

例 2

GMT より進んでいる地域 (たとえばインド標準時 (IST)) : GMT = +5:30 時間 (330 分)
このレコードの [GMTPhone] フィールドは、次のように変更します。

$\text{GMTPhone} = 330$